

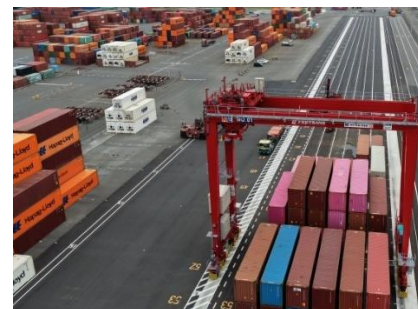
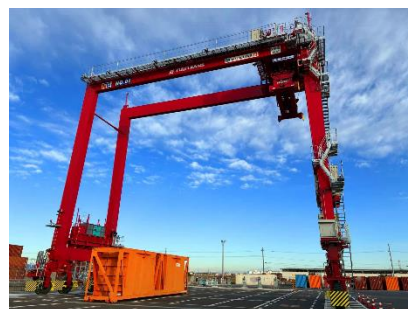
2026年4月30日

各 位

株式会社フジトランス コーポレーション

**当社コンテナヤードで「ニアゼロエミッション RTG」が本格稼働開始
～蔵置能力を2.3倍に拡大し、インランドデポ機能強化と脱炭素化を加速～**

株式会社フジトランス コーポレーション（本社：名古屋市港区、代表取締役社長：津本 昌彦）は、2026年5月1日より自社で運営する西浜コンテナヤードにおいてラバータイヤ式門型クレーン（以下、RTG）の本格稼働を開始します。



【インランドデポ機能の強化・拡充】

RTGの本格稼働により、実入りコンテナの蔵置能力が従来の約600TEUから約1,400TEUとなり、約2.3倍に大幅拡大しました。これにより、西浜コンテナヤードは従来の空コンテナデポとしての機能に加え、複合的なインランドデポとして、お客様の多様なニーズに寄り添う高品質な物流サービスを提供いたします。


【カーボンニュートラルレポート（CNP）実現への取り組み】

導入した RTG は、ディーゼルエンジンとハイブリッド技術を組み合わせた「ニアゼロエミッション」モデルです。従来のディーゼル型と比較し、CO2 排出量を約 70%削減します。（想定 CO2 削減量-88,032kgCO2/年）

また、将来的に水素燃料電池への換装が可能な設計を採用し、供給インフラの整備状況に合わせ、将来的な「ゼロエミッション化」も見据えた先進的な設備です。

フジトランスグループは、サステナビリティビジョン「フジトランス サステナビリティ ビジョン 2050」に掲げる脱炭素社会の実現に向け、今後も持続可能な物流サービスの向上に邁進してまいります。

西浜コンテナヤード 概要

	住 所	〒490-1447 愛知県海部郡飛島村西浜 27
	電話番号	0567-57-0511
	事 業	<ul style="list-style-type: none">・コンテナ積み卸し・コンテナ保管 ※AEO（特定保税）認定・コンテナ保守
	収容能力	<ul style="list-style-type: none">・実入りコンテナ 約 1,400 TEU・空コンテナ：約 5,900 TEU・冷凍コンテナ：プラグ 22 箇所・コンテナ洗浄設備：2 基 ※内貨・外貨どちらも対応可
	強み	<p>1.輸出コンテナの早期受け入れ（CY オープン前保管） CY オープン（搬入開始）前の仮置き場として活用することで、搬入制限に左右されない物流の整流化を図れます。</p> <p>2.輸入コンテナの保管コスト低減</p>

		<p>安価な保管料で実入りコンテナの留め置きが可能です。</p> <p>3.強固なセキュリティ体制</p> <p>AEO 特定保税承認者としての厳格な管理体制のもと、内貨・外貨を問わず安全にコンテナを保管いたします。</p>
--	--	---

RTG 概要

	サイズ	<p>全幅 10.69m</p> <p>全高 24.70m</p> <p>全長 25.78m</p> <p>車輜総重量 130,700kg</p>
	定格荷重	40.6 トン
	揚程	18.00m
	スパン	23.47m